

短期海外派遣報告書

広島大学病院
第二外科
田邊和照

このたび、JACCRO 短期海外派遣制度を利用して 2010 ASCO に参加させていただきました。本年度の ASCO はイリノイ州のシカゴ (McCormick Place) で 6 月 4 日～8 日開催されました。ASCO への参加は昨年が続いて 2 回目の参加となりましたが昨年はインフルエンザ問題と重なり日本人の参加者が少ない印象にありましたが、今年は非常に多くの参加者ではなかったかと思えます。

胃癌領域でのトピックとしては AVAGAST 試験 (初回治療としての XP vs XP+Bev 国際共同試験) の結果が発表されました。昨年の ToGA 試験につづいて分子標的治療薬 (Bevacizumab) が胃癌において有用性が証明されるかどうか非常に注目されていたが主要評価項目である OS において Bev の上乗せ効果は証明できないという残念な結果でありましたが、サブグループ解析での地域別の 2nd-line 移行率のちがいなど非常に興味深いものでありました。

また、藤井先生らの呼びかけで日本料理店 (?) を借り切った夜の集まりにも参加させていただきました。普段は恐れ多い先生方も大勢いらっしゃっておられましたが、いろいろ話を聞かせていただくことができましたし、若手の先生方とも仲良くさせていただくことができ、日本で行う会合とはまた一味違う感じで楽しく過ごさせていただきました。

今回の機会を与えていただきました JACCRO の関係者の方々には心から感謝いたします。